



# 学校だより 穂波平

令和5年度 第2号  
富士宮市立富士宮第四中学校  
静岡県富士宮市穂波町13-1  
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓  
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」  
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

## 「主体的に行動する生徒」の育成を目指して 校長 菊地 範士

本校は、『一人一人の子供はかけがえのない存在である』という考えを教育の基本理念とし、学校教育目標である『主体的に行動する生徒』を目指します。そして、今年度も学校経営目標に『親和的な学びの集団づくり』を掲げ、生徒が自ら伝え合い学び合って知識や技能を高め、相互に認め合い高め合ってよりよい人間関係を築き、互いに磨き合い鍛え合って心身を成長させる姿を念頭に教育活動を進めていきます。

本校では、育てたい資質・能力を「主体的に学び、他者と協働して課題を解決する力」、「対話を通して、物事を多面的・多角的に見る力」、「自分の学びを振り返り、調整する力」とし、教育計画を進めていきます。

### ＜具体的な取組＞

「伝え合い学び合う授業」「認め合い高め合う仲間」「磨き合い鍛え合う心と体」を軸として教育活動を推進し、育成すべき資質・能力を身に付けることを目指します。

#### ・主体的に学ぶ力を育む

「主体的・対話的で深い学びのある授業へ向け、授業改善を進めます」

#### ・相互の信頼と誇りを育む

「生徒相互に信頼が育まれる人間関係づくりをすべての教育活動で意識していきます」

#### ・健康で強い心と体を育む

「生徒が心身を鍛え、健康で安全な学校生活を送る環境を整えます」

#### ・地域と共生する姿勢を育む

「地域と双方向で支え合える学校を目指し、積極的に地域と関わる活動を推進します」

## 同窓会によるあいさつ運動 令和5年4月10・11・12日 実施



富士宮第四中学校同窓会（芝田英洋会長）によるあいさつ運動が、4年ぶりに実施されました。同窓会役員の方にかけられたあいさつに対して、多少の戸惑いはありませんでしたが、あいさつを返す中学生の姿は、とても清々しく、気持ちの良い1日、そして1年のスタートが切れました。

挨拶は四中学生徒会が掲げる三大文化の一つです。先輩方から受け継がれた伝統をさらに素晴らしいものとするため、日常的なあいさつを大切にしましょう。

## 真の四中生になるために

1年生が入学して1カ月が経ちました。この期間、1年生に四中のことを知ってもらおうと、生徒会入会式や清掃集会などが実施されました。生徒会入会式では、生徒会の組織や、委員会活動、部活動の紹介などがあり、実際に1年生の目の前で活動の様子を実践しました。1年生代表として川上新太さんが、「学校行事や部活動にも一生懸命取り組んでいる先輩方の背中を見て、四中にふさわしい生徒になることを目指します」と力強く発表しました。



清掃集会では、日常の清掃活動について、活動の流れ（黙想→黙働清掃）、教室や清掃場所をきれいに保つためのポイントなどが3年生から発表されました。また、歌声タイムもスタートし、マスク越しですが、各教室から校歌を歌う生徒の声が届いています。



## 授業で身に付けたい力

今年度の各教科の授業では、「対話力」と「自己調整力」を身に付けることを重点として取り組みます。「対話力」を身に付けるために、これまでも実施してきた「1 Minute Conversation」の取組や自分の考えや友達の考えを話し合う場を設定しています。「自己調整力」を身に付けるために、1時間の授業の振り返りだけでなく、単元目標の達成をゴールとし、単元の初め、中、終わりにおいて、今の自分の学習状況やこれからどのようなことを学んでいきたいのか等を振り返る機会を設定しています。確かな学力を身に付けるためには、学校の授業だけでなく、家庭での復習と、予習も大切になります。学校の授業と家庭学習のサイクルを習慣化できるように、意識的に学習に取り組みましょう。

